

児童青少年課

【既定】	学童クラブ事業	予算額	1,408,792 千円
【既定】	児童青少年センター・児童館等の維持管理	予算額	421,578 千円
【投資】	学童クラブの整備	予算額	124,707 千円
【投資】	富士見丘小学校学童クラブの整備	予算額	124,057 千円
【投資】	杉二学童クラブの整備	予算額	172,272 千円

事業の目的・概要

増加傾向にある学童需要に応えるため、「待機児童ゼロ」を目指して、学童クラブの計画的な整備を進めます。あわせて、入退室管理アプリケーションの導入準備や福祉サービス第三者評価による区立学童クラブの質を確保するための取組を進め、働きながら安心して子育てできる環境の整備・充実を図ります。

主な取組内容

▶ 学童クラブの整備

小学校内に整備していくことを基本としつつ、小学校に近接している区立施設等を有効に活用して、待機児童対策の推進と安全・安心な育成環境の確保に取り組みます。

◇令和5年度開設

学童クラブ名	整備概要	最大受入数
宮前北第二	荻窪小学校に近接する宮前中学校の特別教室棟の一部を活用して、第二学童クラブを整備	110名

◇令和6年度開設

学童クラブ名	整備概要	最大受入数
方南	ゆうゆう方南館跡地のスペースを活用して、令和6年度の受入数拡充に向け整備	170名 (予定)
高井戸西	富士見丘小学校の移転改築に合わせて、令和6年度の移転開設に向け整備	165名 (70名増)
杉二	杉並第二小学校の改築に合わせて、令和6年度の開設に向け整備	220名 (29名増)
高井戸 (校内育成室)	高井戸小学校の増築に合わせて、令和6年度の開設に向け校内育成室を整備	132名

▶ デジタル技術を活用した学童クラブ運営

スマートフォン等を使用して欠席等の連絡や児童の入退室の状況を確認できるアプリケーションについて、令和6年度からの運用開始に向け、導入に向けた準備を進めます。